

第 153 号

2019 年 7 月 26 日

発行 平生町議会

〒742-1195

山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1

TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109

発行責任者 中川 裕之

編集 議会広報広聴調査特別委員会

印刷 中村印刷株式会社

議 平生町  
議会だより



熊川花だん植栽（6月29日）

6 月  
議会報告

臨時議会・議長あいさつ・委員会構成… 2・3 ページ

いっぱん質問…………… 4～12 ページ

6月定例会・委員会活動報告… 13 ページ

新しい広報委員会…………… 14 ページ



# 臨時議会



村中仁司 副議長



中川裕之 議長

## 新体制がスタート

議長 中川 裕之  
副議長 村中 仁司

4月の選挙で当選した新しい議員による初めての議会（2019年第3回臨時議会）が6月3日に開催され、議会構成が決まりました。

議長には中川裕之議員、副議長には村中仁司議員が選出されました。総務厚生常任委員会、産業文教常任委員会、議会運営委員会、広報広聴調査特別委員会の委員長、副委員長および委員の選任、一部事務組合議員の選出も行われました。

### 議長就任あいさつ

新しい令和への改元という節目の年に議長の大役を仰せつかることになりました。誠に光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

日本経済はゆるやかな回復基調の中にあるものの、地方においてはまだまだその実感はなく、依然、大変厳しい状況にあります。

また、人口減少、少子高齢化社会の到来など、行政課題が山積する中で、平生町のあるべき将来像をどのように創造していくのか、町の意思決定を行い、そして行政を監視する機能

を担う議会の代表として、その職責の重さを痛感しているところであります。

本年度は、第四次総合計画の後期計画の総仕上げの段階へと移行する中で、次期総合計画の策定への準備がなされる重要な時期でもありますので、12人の議員で忌憚のない意見を出しあい、本町の将来について議論していきたいと思っております。

皆様に評価され信頼される議会、そして開かれた議会を目指し、誠心誠意努力してまいりますので、今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。



### 産業文教常任委員会



赤松 義生  
副委員長 平岡 正一  
委員長 中本 敦子  
村中 仁司  
中丸 和則

### 総務厚生常任委員会



中村 武央  
河藤 泰明  
副委員長 細田留美子  
委員長 岩本ひろ子  
河内山宏充  
松本 武士

### 一部事務組合

田布施・平生水道企業団	岩本 ひろ子 河藤 泰明 中丸 和則
熊南総合事務組合	赤松 義生 松本 武士 中本 敦子
周東環境衛生組合	河内山 宏充 中村 武央
柳井地区広域消防組合	細田 留美子
柳井地域広域水道企業団	平岡 正一

### 議会運営委員会



中村 武央  
岩本ひろ子  
副委員長 河内山宏充  
委員長 河藤 泰明  
細田留美子  
中本 敦子

# 臨時議会

2019年第2回臨時議会が5月22日に開催され、承認3件を審議しました。

関連する法律の一部を改正する法律などが3月29日付で交付施行されたことに伴い、4月1日付で緊急に執行を要するため、地方自治法の規定に基づき専決処分されたものです。

これらの承認は、全会一致で承認されました。

▽承認第1号

平生町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

▽承認第2号

平生町国民健康保険条例の一部を改正する条例

例

▽承認第3号

平生町介護保険条例の一部を改正する条例

2019年第3回臨時議会が6月3日に開催され、議会の体制を決定し、報告2件を審議しました。

地方自治法の規定に基づき、繰越明許費繰越額の報告がありました。

▽報告第1号

平成30年度平生町一般会計繰越明許費繰越額の報告

報告

▽報告第2号

平成30年度平生町下水道事業特別会計繰越明許費繰越額の報告



河藤泰明 議員

# いっばん質問



が聞きたい

## 質 教育行政の現状とこれからは

### 答 地域学校協働活動を推進する



平生町教育振興基本計画

質

就任から2カ月半、平生町の教育行政の現状をどのように感じてもらえるか。

また、生涯現役時代において、人生を有意義に暮らすためには、社会教育の充実と平生町の将来を担う子どもたちのための学校教育の充実も不可欠だ。

これからの平生町の教育行政について尋ねる。

答

教育長

平生町は、学校と地域がとても近いと感じており、併せて地域の方々のパワーに驚きを感じている。

平生町教育振興基本計画に沿った取り組みを進め、家庭・地域と共に協働し、一人の人間として子どもたちが主体的に考え、平生町を愛し、未来を生き抜く児童生徒の育成に取り組む。

また、地域学校協働活動を推進し、多くの方々と連携し、人づくり、つながりづくり、地域づくりに努める。

## 質 消防団員の研修と企業への協力依頼は

### 答 適切な訓練・研修を実施し、協力企業を募る



消防訓練

質

平生町消防団の強化が、町民の生命と財産を守るために有効だ。

定年制など、団員確保も厳しい中、技術・知識の習得について、研修などはできないか。

団員の多くは、家族や地域への思いが活動の原動力になっている。

企業や事業所などに消防団活動に対する理解と協力を求めることはできないか。

答

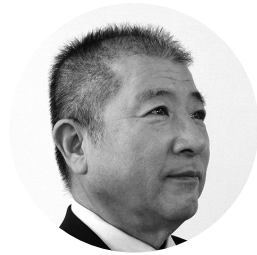
町長

消防団は地域防災の中心となり活動することが重要と考える。

平素の訓練はもとより、各地域コミュニティ協議会で実施される防災訓練などでも地域住民と連携した活動を行っている。

今後は、消防協会が実施する講習などにも積極的に参加できるように努めていく。

協力いただける企業などについては、「消防団協力事業所表示制度」を活用しながらお願いをしていく。



河内山宏充 議員

### 質 2019年度当初職員の数について

#### 答 見直しも視野に入れて検討する

**質** 2019年度平生町一般会計予算に基づく当初職員数は117人。平成28年度から5年間にわたる職員の定員数を実現する平生町職員定員適正化計画に基づき当初職員数は平成31年度は115人。

**答** 目標計画と実際の職員数が異なることに対して、改善すべきことを提案するとともに説明責任を果たすべく所見を尋ねる。

(単位：人)

区 分	28年度	29年度	30年度
年度当初職員実数	124	122	121
採用者数	1	1	1
退職者数	3	2	7

(単位：人)

区 分	31年度	32年度	33年度
年度当初職員実数	115	114	110
採用者数	1	1	1
退職者数	2	5	1

平生町職員定員適正化計画  
(2016年3月策定)

#### 答 町長

計画では31年度当初職員数115人に対し、年度当初職員数117人は計画人数より2人多い。理由としては採用者数を毎年1人とし、退職予定者数を減じた人数を計画人数としているからである。今年度退職者2名のフルタイム再任用が加わった前年度との比較では3人少なくなっているが見直しも視野に入れて検討する。

その他の質問  
財務書類などの活用について

### 質 選挙時の情報共有について

#### 答 選挙期間中の学校行事など共有に努める

**質** 平生町議会議員一般選挙期間中、4月18日全国学力テストが実施。平生中では、英語のヒアリングテストが実施された。

**答** 選挙が20日まで実施されると、テスト当日の選挙運動に対し騒音トラブルの可能性があったのではないかと推測する。

説明会時に学校・教育委員会・選挙管理委員会・候補者陣営間で情報共有が必要だったの対策は考えなかったのか尋ねる。



平生中学校

#### 答 選管事務局長

一般選挙の説明会に情報共有が図られておらず、今後は、学校や教育委員会、選挙管理委員会、候補者陣営との情報共有を図るよう努めていく。

#### 答 教育長

統一地方選挙の日程も全国学力テストの実施日も国が決めることで町が重複を防ぐことはできない。今後は、情報の共有を図り配りよする。



細田留美子 議員

### 質 やる気を引き出す人事を望む

### 答 職員のモチベーションが上がるよう考えたい



総務課窓口

質

1、職員のやる気を引き出すよう人事評価制度は機能しているか。年功序列となっていないか。

2、これから再任用職員が増えると思うがいきいきと働ける制度設計となっているか。受け入れ側の体制は整っているか。

3、雇用機会均等法から30年以上過ぎた。配置や昇任に男女差はないか。女性登用を聞く。

答

町長

人事評価だけでなく任命権者として判断し、優秀な人材を登用したい。

課長職5人が退職、うちフルタイム再任用2人、短時間再任用3人。現在、人事評価も含めて人材育成に取り組んでいる。モチベーションが上がる方法をさらに検討する。

女性の活用については研修も含め努力したい。

### 質 評価の見える化はどうか

### 答 今後の活用も含めて検討していく

質

今年度自治大学受講の予算が組まれている。内容は事前学習と7週間宿泊しての受講だ。その成果を活用する道筋はついているのか。

どの研修でも学びが直に政策や仕事に活かされ、昇任や賞与に結びつく目に見える評価が職員の受講意欲を引き出すと考える。

町長の研修に対する目標や方針など基本的な考えを質問する。

答

町長

職員研修については2019年度平生町職員研修実施計画を策定している。自治大学校に職員1名を派遣する約2カ月の日程で政策形成能力や行政経営能力の習得ができるものと期待している。

また、著名な講師を招いて全職員研修会を開催する予定もある。幅広いニーズに応えられる研修の充実に取り組む。

研修の効果については、今後の活用も含め検討していくべきものである。



自治大学校のパンフレット

その他の質問  
公有財産の適正管理について



岩本ひろ子 議員

**質** ペーパーレス化について

**答** 必至の取り組みなので推進する

**質**

行政改革の一つとして、会議資料などの紙文書をペーパーレス化にすることによって、印刷コストである紙代、トナー代、電気代などを大きく抑えることができる。また資料作りのための職員が費やす時間や労力も削減できる。初期投資はかかるが長期的にはメリットがある。ペーパーレス化の取り組みについて問う。

**答**

町長

省資源化や効率化を進める上で、ペーパーレス化の取り組みは必ずと捉えており、新庁舎整備を契機として、会議室などに機能を持たせた整備を図り、内部協議などの可能な分野から推進していく。議員の理解が得られれば、議会における議案資料などのペーパーレス化、システム化についても共同で調査研究しながら、一体となって進めたい。



広報研修（ペーパーレス化）

**質** 選挙投票環境の整備について

**答** 選挙啓発活動を展開したい

**質**

選挙は民主政治の基盤をなすものであり選挙が公正に行われることで健全な社会をつくることができる。そこで高齢者や身体の不自由な方への投票所の設置対応について投票所への移動が困難な有権者のための巡回バスの運行なり、移動する投票所を設けるなどの対応はできないか。

また投票率をアップさせるための啓発と18歳以上の若者たちへの「選挙と投票」について学習・教育の取り組みを問う。

**答**

選管事務局長

人口動態の変化により、投票所のエリアについて検討することが想定できる。その際には投票の機会の確保を図るため、移動期日前投票所なども含めて検討する。若者への主権者教育については、適切な選択が行える高い資質を持った有権者を育てる選挙啓発活動を展開したい。

**答** 教育長

実際の選挙に近い方法で生徒会役員選挙を実施しており、一票の重みを体感させ、投票に対する意識を高めている。



出前講座（熊毛南高校）





中本敦子 議員

**質** イタリア～ノひらお推進事業について

**答** 全町一体となって事業への参加を期待している



イタリア～ノひらおの旗

**質**

地方創生交付金事業（観光）を活用する今年度および次年度以降の総事業費はいくらか。  
町民が一体となり新たな経済成長をめざして取り組むプロジェクトは、いつ、どこで、だれが、どのように実践する予定か。  
スムーズに軌道に乗せるため町民へ要望されることは何か。

**答**

町長  
事業費は令和元年が約700万円、地域おこし協力隊関連が約400万円、他の事業費約70万円を含め、170万円となる。  
隊員が専門知識習得のため、イタリアトスカーナ地方での研修や九州でのオリーブ栽培地、及び搾油工場での研修を受講していく計画である。  
イタリアをテーマとして、全町一体となった笑顔で元気になるよう事業への参加を期待している。

**質** 敬老について

**答** 各コミュニティ協議会の中で、いろいろ検討していただきたい

**質**

近隣市町の敬老祝金の状況はどうか。  
75歳、80歳、85歳の支給廃止した年度と理由、現在の支給額を減額した年度と理由は。  
敬老の意を含め総合的に見直す気はないか。  
経費を町が負担し各コミュニティ協議会で敬老会を催している。  
参加したくても参加できない人への配りよはできないか。

**答**

町長  
75歳、80歳は平成17年度、85歳は28年度から廃止。高齢者人口が増加しているため町の限りある財産をより効果的に活用すべく見直し、改定に至った。  
今後については、来年度以降経過措置をつけながらやっていきたい。  
参加できなかった方に記念品などを配布するのは可能であると思うので各コミュニティ協議会の中で検討していただきたい。

柳井市	100歳以上				
	1万円				
田布施町	80歳	90歳	100歳		
	1万円	1万5千円	2万円		
周防大島町	90歳	100歳以上			
	2千円	1万円	※商品券		
上関町	80歳	88歳	90歳	99歳	100歳以上
	1万円				
平生町	90歳	95歳	100歳	最高齢者	
	5千円	5千円	1万円	1万円	

敬老祝金一覧（近隣市町）





村中仁司 議員

**質** イノシシなどの野生獣対策について

**答** 捕獲隊への参加を呼びかけITの活用も検討する

**質** 野生獣による農作物被害が多発している中、猟友会員の高齢化が進み、管理捕獲などの公的捕獲・捕殺ができないのではないかと、広い野山を駆けまわる野生獣を相手にするのは、足腰のしつかりした若い人が欠かせないが、猟友会員の若手育成は。

**答** 現時点では、比較的若い人も含め、農業者や自営業者などで構成され機能している。今後は、社会的要因などにより、徐々に困難になることが考えられる。猟友会員を中心に捕獲隊への参加呼びかけをお願いしながら、従事者の確保を図っていきたい。



イノシシを捕獲するための箱わな

**質** 高齢者の免許証返納について

**答** コミュニティバスなど代替の手段を検討する

**質** 交通手段の充実していない地域での免許証はなかなか返納できない。返納ができない主な理由は、買い物・通勤・通院、農業者であれば出荷・耕作ができなくなるためである。

**答** 町長 当町において、免許証の返納が進まないのは、移動手段、交通手段が少ないのが大きな要因になっている。山口市ではコミュニティバスを運行しているが、当町でも必要が生じてくると考えており、研究するように指示しているところである。



コミュニティ協議会による移送サービス



平岡正一 議員

質 進まない空家対策 今後の取り組みは

答 国の支援が受けられるよう働きかけ、代執行もする決意

質

空家には、再利用出来る空家と適切に管理されていない空家まで多様な状況がある。長い間対策が求められているが、条例の整備や組織づくりに時間が費やされ、ほとんどすすんでいない。倒壊の恐怖にさらされている深刻な状況もある。早急な取り組みが必要。また、国の住宅政策で空家対策強化を求める必要がある。

答

町長

空家対策協議会を設置し、対策計画を作成し、所有者、管理者に適切な管理を促すとともに特定空家の措置を明記してきた。特定空家については、代執行までやる考えである。国の財政支援があれば十分できると思うので、町村会を含めよく相談して国に対し働きかけていきたい。



質 学校給食施設老朽化への対応は

答 3つの方式のメリットとデメリットを比較し、方向性を決めたい

質

町内小中学校の給食施設の老朽化が心配されているが現状はどうか。これまで、給食施設の改修などの対応が町政の課題として、正面から取りあげられていない。新庁舎整備に取り組んでいるが、給食施設の対策も喫緊の課題だ。急いで学校給食施設の改修方針を明らかにする必要がある。

答

教育長

本町の学校給食は3校とも建設当時から自校方式で実施しているが、うち2校は50年前後経過しており、施設や設備の老朽化は顕著である。老朽化に対する対策は、①自校方式の継続 ②給食センターの建設 ③近隣自治体の給食センターの共同活用。この3点を選択肢として調査を始めているところだ。それぞれのメリット、デメリットを念頭に方向性を決めていきたいと考えている。



給食室



赤松義生 議員

### 質 憲法を尊守し職務の遂行にするのか

### 答 町民の幸せのために奮闘する

#### 質

安倍首相は、参院選で改憲問題を正面から掲げる姿勢を示している。首相が、執念を燃やす「本丸」が9条改憲にあることは、明らかである。

憲法とは、国民が政治家に突き付けた契約書であり、憲法で縛られる首相が、改憲の旗振りをするのは、憲法違反である。  
町長は、首相の姿勢について感想は、いかがか。また、町長は、憲法を尊重し、職務を遂行するのか。

#### 答

町長

改正議論については国会において審議されるべきで、一市長としてはその動向に注視しておる立場であるが、慎重かつ十分な議論と民意の反映がなされることを望んでいる。

また、昨年末に町長の重責を担わさせていただいたときに、町の将来像として、町民が明るく笑顔が絶えない町と掲げ、それに向けた町政の運営と政策の実行を進めている。  
町民の幸せのために奮闘していく。



憲法9条国会前デモ

### 質 水道料金の引き下げに取り組むのか

### 答 構成市町と連携して取り組む

#### 質

平生町も利用している柳井広域水道は、弥栄ダムを水源にと県が持ちかけたことに由来している。県は、水価の安定のために、補助金を支出すべきだが、下がる一方で、県下最高の料金を押し付けられており、問題。  
私は、料金引き下げのために取り組んでいきたい。町長も各首長とも連携して取り組むべきと思うがどうか。

#### 答

町長

県内の類似団体の水道料金と柳井地域の構成市町の格差を基準として算出する新たな補助金交付制が創設され、平成30年度から433万7千円を5年間交付されることとなった。  
この水道料金高料金に対する補助金については、引き続き構成市町と連携して取り組んでいきたいと考えている。

#### その他の質問

- ・ 国保税の引き下げについて
- ・ 就学援助について
- ・ 原発の安全性について



日積浄水場



松本武士 議員

**質** 育英基金の利用が少ないので制度を改めてはどうか

**答** 制度を改めることは考えていない

**質**

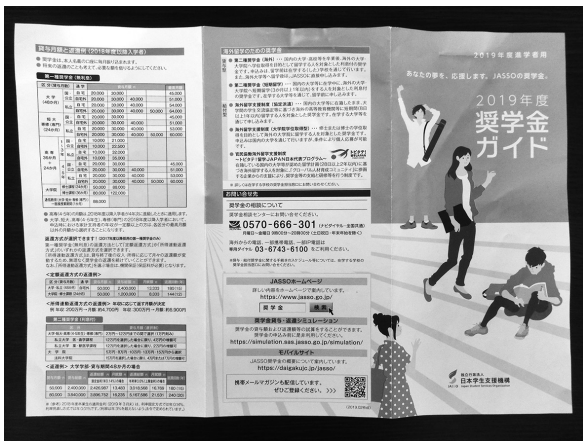
柳井市は、定住促進対策として「定住促進奨学金」をもうけている。平生町も同様な措置はできないか。

支援方法を貸付型から「大学準備金支援成」や「奨学金返済支援成」などの返済支援型へ転換してはどうか。国の制度を活用することで、保証人を求めないようにしたり、成績要件を大幅に緩和し、低所得者でも利用しやすくしてはどうか。

**答**

教育長

本制度は、奨学生からの返還金を財源として運営しており、返還金助成型での実施については、本事業の安定型継続の観点から実施はしていない。  
また、これまで保証人が見つからず、本基金の申請を断念したという事例はないので、現時点では保証人要件の変更については考えていない。



日本学生支援機構パンフレット

**質** 避難所開設・運営は

**答** 県のモデル事業を活用したい

**質**

避難所を開設・運営するのは非常に手間取るはずである。避難所開設キットを作成するべきではないか。

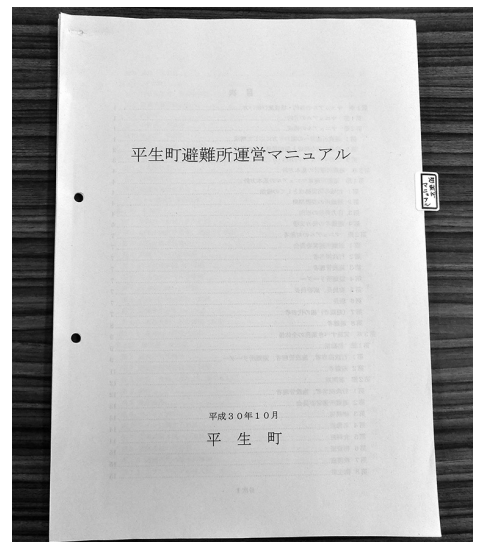
また、避難所ごとに避難所リーダー講習を行う必要があると思われるが、実施する考えは。妊産婦は特別配りよをするのがあったり、幼児は施設が子供用でないといけないことが多い。ひらお保育園、佐賀保育園などを母子避難所として指定してはどうか。

**答**

町長

山口県により、地域オリジナルの避難所運営の手引きを作成するモデル事業が行われてきているので、避難所リーダー講習として活用できればと思う。

避難所開設キットについては、避難所運営に際して参考とさせていただきます。一般の避難所で配りよした支援を行うため、ひらお保育園や佐賀保育園を母子避難所として指定することは考えていない。



平生町避難所運営マニュアル

# 6月定例会

2019年第4回平生町議会定例会が6月17日から6月25日までの9日間の日程で開かれました。条例3件、同意2件が、全会一致及び賛成多数にて可決されました。新たな議会構成となったため、新庁舎整備調査特別委員会を再度、設置しました。

区分	排水量・汚水量	月 額	
		新 使用料	旧 使用料
基本料金	8 m <sup>3</sup> まで	1,496 円	1468.8 円
超過料金	8 m <sup>3</sup> を超え20 m <sup>3</sup> まで	1 m <sup>3</sup> につき 203.5 円	1 m <sup>3</sup> につき 199.8 円
	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	1 m <sup>3</sup> につき 220 円	1 m <sup>3</sup> につき 216 円

下水道・漁集使用料金  
消費税増税分値上げ

▽平生町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
▽平生町下水道条例の一部を改正する条例  
▽平生町漁業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例  
※消費税引き上げに伴い、基本料金及び超過料金を引き上げるもの

## 反対討論

消費税が初めて導入されて31年間で消費税としてお金の取ったが、減税もかなりやったという事で差し引き大して変わらぬ国の借金は増える一方で、このよくな大衆課税については反対である。税を取るならお金がある人からは多く税を取るといふやり方が基本ではないかと思ってい



平岡正一 監査委員

議会選出の監査委員任期満了。平岡正一氏を再任することに同意を求められ、全会一致にて同意しました。



高木哲夫 副町長

副町長任期満了のため、新たに高木哲夫氏を選任することに同意を求められ、全会一致にて同意しました。

## 委員会

## 活動報告

### 総務厚生

#### 常任委員会

閉会中の調査案件に新たに「少子化対策について」を加えました。所管事務調査案件は左記のとおりです。

1. 地域振興
2. 防災対策
3. 行財政改革
4. 税の徴収対策
5. 地域福祉
6. 国民健康保険
7. 公共施設の管理
8. 少子化対策

### 新庁舎整備

#### 調査特別委員会

委員長、副委員長を委員長に中村武央議員、副委員長に河藤泰明議員が決まりました。

### 産業文教

#### 常任委員会

オリーブ事業は、イタリアーノひらおのメインなのか。将来、平生町の産業になるのか。



阿多田公園オリーブ植栽予定地を視察し、地域おこし協力隊員より説明をうける。

### 常任委員会とは？

常任委員会は、行政の事務に関して調査する権限を持っており、委員会の活性化と機能の充実をはかるために項目を決めて、積極的に議会閉会中に調査を行うとともに、条例などを審査しています。

試験培で、地域おこし協力隊には、オリーブの特産品化と産業として住民に広めるための研究組織等の立ち上げを頼んでいる。

# 議会広報広聴調査特別委員会

よろしくお願ひします

私たちが2年間  
議会だよりを作成します。



副委員長 中丸 和則  
副委員長 中本 敦子  
委員長 村中 仁司  
委員長 松本 武士  
赤松 義生  
中村 武央

新人議員1人、元職1人が新たに  
加わりました。  
気軽に手に取ってもらい、わかり  
やすく、読みやすい議会だよりを  
めざし、皆と協力し頑張ります。

## 議会の動き

3月26日	柳井地域広域 水道企業団議会定例会 議会広報広聴 調査特別委員会
3月25日	熊南総合事務 組合議会定例会 田布施・平生 水道企業団議会定例会
3月19日	第一回定例会
3月8日	令和元年 議会広報広聴 調査特別委員会 議会広報広聴 調査特別委員会
5月8日	令和元年 議会広報広聴 調査特別委員会
5月15日	調査特別委員会
5月22日	第一回臨時議会
6月3日	第三回臨時議会
6月5日	議会運営委員会
6月7日	議会全員協議会

### 令和元年9月定例会会期(予定)

9月12日(木)	9時	本会議
13日(金)		本会議
17日(火)		決算特別委員会
18日(水)		決算特別委員会
19日(木)		総務厚生常任委員会
20日(金)		産業文教常任委員会
25日(水)		議会運営委員会
26日(木)		本会議

### 原稿募集

議会のこと、  
我が町自慢、  
つれづれに思うこと何  
でも結構です。  
・字数 400字以内  
・提出先 平生町役場議  
会事務局 議  
会広報担当者

紙面の都合で一部変更す  
ることもあります。ご了承  
承願います。掲載文には薄  
謝を差しあげます。

### お詫びと訂正

令和元年5月24日発行、第152号の掲載内容に次のお  
り誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。  
13ページ 下段 **教育長** の1行目  
(誤) 新田保弘氏の教育長辞任に伴い  
(正) 新田保弘氏任期満了のため

### 編集後記

平成30年7月豪雨より一年  
がたちました。九州南部では、  
今年も豪雨のようです。そろ  
そろ台風もこちらへ来る季節  
となります。備えをしつかり  
しようと考える毎日です。  
この度、広報広聴調査特別  
委員会の委員長に就かせてい  
ただきました。最近、「議会  
だよりの字が小さく読みにく  
い」と言われましたので、字  
を大きくできないか研究して  
みようと思います。  
参議院議員選挙が、行われ  
ました。低投票が続いており  
ます。政治に無関心でいられ  
ても無関係ではられません  
ので、皆様、投票には行つて  
下さい。  
平生町議選は、無投票でし  
た。「無投票で良かったね。」  
と多くの方々に言われました  
が、自身の主張をかかげ、町  
民の皆様と町政に関して語  
り合う機会が少なかったこと  
は、とても残念に思います。  
無投票でしたので、議員定  
数の削減を議論しないといけ  
ません。皆様は、議員は多い  
と思いませんか？

松本武士